

宮崎市フェニックス自然動物園のアジアゾウ導入について

1 経緯

平成17年7月、アジアゾウ「みどり」(現在21歳:メス)は、タイ王国よりオスの「たいよう」とともに当園に寄贈された個体です。

平成26年1月、「たいよう」が死亡したため、繁殖を目的に他園等と調整を行い、平成30年7月、「みどり」を神戸市王子動物園に預けましたが、妊活不調により、令和元年9月、帰園しています。

今回、大分県の九州自然動物公園(アフリカンサファリ)と調整が整い、今後、オスのアジアゾウ1頭をお迎えする予定になりました。

「みどり」との間で、「新たな命」を育んでくれることを期待しています。

2 導入元

名称:九州自然動物公園(アフリカンサファリ)

所在地:大分県宇佐市安心院町南畑2-1755-1

3 アジアゾウの概要

愛称:チョイ

生年月日:2013年5月26日(9歳)

生誕場所:九州自然動物公園(アフリカンサファリ)

4 今後の予定

来年度の移動に向けて、宮崎市と九州自然動物公園との間で、動物賃借契約(ブリーディングローン)を取り交わす等、具体的な手続きを進めてまいります。

また、アジアゾウの受入に伴い、既存のゾウ舎の一部改修も行いたいと考えています。

【問い合わせ】

宮崎市 都市整備部 公園緑地課 施設係

電話 21-1814